都市再生整備計画

いづろ・天文館地区

鹿児島県　鹿児島市

平成30年2月2日

平成30年11月30日（第1回変更）

令和2年1月9日（第2回変更）

令和2年3月11日（第3回変更）

令和3年2月18日（第4回変更）

令和4年2月4日（第5回変更）

令和5年2月16日（第6回変更）

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	■
都市再生整備計画事業	□
まちなかウォーカブル推進事業	□

目標及び計画期間

様式（1）-②

都道府県名	鹿児島県	市町村名	鹿児島市（かごしまし）	地区名	いづろ・天文館地区（てんもんかんちく）	面積	約40 ha

計画期間	平成 30 年度 ～ 令和 4 年度	交付期間	平成 30 年度 ～ 令和 4 年度

目標

大目標：広域拠点としてのにぎわいとふれあいのまちづくり
目標1：鹿児島らしい交流空間の一層の充実を図る。
目標2：いづろ・天文館地区の回遊性の向上を図る。

目標設定の根拠

都市全体の再編方針（都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の考え方を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針） ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

○利便性の高いまちを維持するために中心市街地や副都心などに高次都市機能を集積するとともに、地域生活拠点や団地核、集落核を基本として、生活利便施設を集約し、一定の人口密度を維持しながら歩いてくらせる生活圏の形成を図る。
○人口の集約や行政財の効率的な運営のためにコンパクトかつ安全な市街地の形成に向けた土地利用の促進を図る。
○中心市街地や副都心の持つ都市機能を誰もが享受することが可能となるために、利便性・効率性の高い持続可能な公共交通体系の構築を図り、拠点間がネットワーク化された市街地の形成を図る。

まちづくりの経緯及び現況

○いづろ・天文館地区は、商業・業務さまざまな高次都市機能が集積し、南九州随一の繁華街、魅力ある都心部として本市の発展に重要な役割を果たしてきた。
○しかしながら、近年は、都市環境や交通事情の変化、郊外の商業基盤の充実等により、その地位が低下傾向にあったことから、いづろ・天文館地区を中心に鹿児島中央駅地区、上町・ウォーターフロント地区を含む区域を中心市街地に位置づけ、中心市街地活性化基本計画を策定し、活性化に取り組んできた。
○このような取組により、鹿児島中央駅地区においては、歩行者通行量の増加や公示価格の上昇など一定の効果がみられる。
○一方、いづろ・天文館地区は、歩行者通行量が漸減傾向にあり、平成28年度はこの10年間で最も低い値となっており、活性化に向けた更なる取組が必要である。
○当該地区においては、千日町1･4番街区市街地再開発事業等のにぎわい創出に資する事業が進められているものの、再開発ビル建設中のにぎわい創出が懸念される。
○再開発事業によるにぎわい創出の効果を発現するために、再開発ビル建設期間中も現在の歩行者通行量を概ね維持できるようにぎわい創出を図ることが必要である。
○こういった背景を踏まえ、地元住民等と市でいづろ・天文館地区のにぎわい創出に必要な事業を検討するワーキンググループを設置し、いづろ・天文館地区の活性化に資する事業についても検討を行っている。
○また、当該ワーキンググループでは、地元住民主体のまちづくりについての検討も行っており、本計画により整備する施設の維持管理もその一環としてI、都市再生推進法人の制度活用も含めた検討を進めている。
○このような中、地元商店街から照国表参道（国道225号）における歩行者天国社会実験について、地区全体で取り組みたいとの意向が示されたところ。
○このほか、公共が主体となってにぎわいの創出や交流の拡大に資する高次都市機能施設を整理し、まちなかに集客効果の高い施設を計画的に整備することでにぎわいの創出や交流の拡大、利便性の高い拠点形成を図ることとしている。

課題

○いづろ・天文館地区の回遊性向上
・鹿児島中央駅地区、いづろ・天文館地区、本港区を結ぶ都市軸及びその周辺においては特に、ハード・ソフト両面から回遊性の向上を図る必要がある。

○住民主体によるまちづくり活動の展開
・活性化している住民主体によるまちづくり活動を持続的に展開し、更なる地区の魅力向上を図る。

将来ビジョン（中長期）

○立地適正化計画では、「これまで蓄積された商業機能など多様な都市機能とともに、桜島、錦江湾に近接した恵まれた環境を活かし、歩いて楽しくにぎわいに満ちた鹿児島らしい交流空間の一層の充実を図る」ことを目指している。
○鹿児島都市マスタープランでは、「鹿児島を感じさせる歩行空間の整備とネットワークの形成を進め、誰もが来やすく歩きやすい街」を目指している。
○鹿児島市中心市街地活性化基本計画では、「気軽にまち歩きを楽しめる回遊性のあるまちづくり」、「人々が住まい、集い、活気のあるまちづくり」、「多面的な魅力とにぎわいあふれるまちづくり」を目指している。

都市構造再編集中支援事業の計画　※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

都市機能配置の考え方

○「かごしまコンパクトなまちづくりプラン」では、まちづくりの方向性として、「利便性の高いまちを維持するために中心市街地や副都心などに高次都市機能を集積する」こととしている。
○公共が主体で整備する高次都市機能施設を整理し、誘導施設として位置付けることで更なるコンパクトなまちづくりを推進する。

都市再生整備計画の目標を達成するうえで必要な誘導施設の考え方

○千日町1･4番街区再開発ビルへ集客効果が期待できる図書館を設置し、民間が運営する他のテナントと連携することで再開発事業の効果をより高め、
当該地区における民間の投資を誘導することにより、中心市街地全体の活性化及びコンパクトシティの推進を図ることとしている。

都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等

都市再生土地区画整理事業や市街地再開発事業の特例を受ける場合は当該事業の概要、位置づけを記載。

目標を定量化する指標

指　標	単　位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
歩行者通行量（20地点、土日）	（人／日）	いづろ・天文館地区の土日の歩行者通行量	まちなかのにぎわいを歩行者通行量の増加により確認する。	120,053	H28	約125,000	R4

整備方針等

様式（1）-③

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
かごしまを感じさせる歩行空間の整備とネットワークの形成を進め、誰もが来やすく歩きやすいまちづくりを進める。	【鹿児島市】まちなか図書館（仮称）整備事業 【㈱千日1・4開発】呉服町2・3番街区駐車場整備事業 【㈱千日1・4開発】呉服町2・3番街区自転車駐車場整備事業 【商店街振興組合】呉服町アーケード設置事業 【共同企業体】金生町アーケード設置事業 【提案事業】照国表参道歩行者天国社会実験 【提案事業】にぎわい創出事業（仮囲いペイント） 【提案事業】まちづくり検討調査 【提案事業】事業効果分析調査等

その他

【まちづくりの住民参加】
○当該計画の策定にあたって、地元住民等と市でいづろ・天文館地区のにぎわい創出に必要な事業を検討するワーキンググループを設置し、いづろ・天文館地区の活性化に資する事業について検討を行ってきた。
○その検討結果を踏まえ、共同企業体（天文館商店街振興組合連合会及び鹿児島銀行）が実施するアーケード設置事業を基幹事業に位置付けるなど、地域住民も事業の主体となった計画である。
○また、当該ワーキンググループでは、地元住民主体のまちづくりについての検討も行っており、本計画により整備する施設の維持管理もその一環として、都市再生推進法人の制度活用も含めた検討を進めている。

【官民連携事業】
※都市再生整備計画区域内で、道路占有特例、河川敷地占有、歩行者経路協定、都市利便増進協定を活用する場合には記載する。

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項（都市構造再編集中支援事業）

様式（1）-④-1

交付対象事業費	2,245.3	交付限度額	1,118.8	国費率	0.498

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比 B／C
道路															
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		呉服町2･3番街区駐車場整備事業	㈱千日1･4開発	間	440台	2	3	2	3	2,848.5	2,848.5	326.7	2,521.8	326.7	－
地域生活基盤施設		呉服町2･3番街区自転車駐車場整備事業	㈱千日1･4開発	間	396台	2	3	2	3	151.5	151.5	73.3	78.2	73.3	－
高質空間形成施設		金生町アーケード設置事業	共同企業体	間	1箇所（道路幅員：約35m）	30	2	30	2	391.9	391.9	93.8	298.1	76.0	－
高質空間形成施設		呉服町アーケード設置事業	商店街振興組合	間	1箇所（延長：約55m）	2	2	2	2	56.7	56.7	25.8	30.9	25.8	－
高質空間形成施設															
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター														
	まちおこしセンター														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設	まちなか図書館（仮称）整備事業	鹿児島市	直	約2,100㎡	2	3	2	3	1,753.3	1,727.1	1,727.1	0.0	1,727.1	1.3
	子育て支援施設														
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										5,201.9	5,175.7	2,246.7	2,929.0	2,228.9	1.3 …A

統合したB／Cを記入してください

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業	にぎわい創出事業（仮囲いペイント）	千日町1･4番街区	鹿児島市	直	ペイント	30	30	30	30	0.6	0.6	0.6	0.0	0.6
事業活用調査	事業効果分析調査		鹿児島市	直	事業調査分析	4	4	4	4	3.5	3.5	3.5	0.0	3.5
	まちづくり検討調査		鹿児島市	直	一式	4	4	4	4	9.0	9.0	9.0	0.0	9.0
まちづくり活動推進事業	照国表参道歩行者天国社会実験	照国表参道（国道225号）	鹿児島市	直	L≒約270m	4	4	4	4	3.3	3.3	3.3	0.0	3.3
合計										16.4	16.4	16.4	0.0	16.4 …B
													合計(A+B)	2,245.3

（参考）都市構造再編集中支援事業関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに〇） 直轄	補助	地方単独	民間単独	事業期間 開始年度	終了年度	全体事業費
千日町1･4番街区市街地再開発事業	千日町1･4番街区	組合	国交省			〇			H28	R3	
千日町1･4番街区暮らし･にぎわい再生事業	千日町1･4番街区	組合	国交省			〇			R3	R3	
鹿児島銀行新本店ビル建設事業	金生町6番・泉町3番	㈱鹿児島銀行							H27	R1	
合計											0

（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに〇） 直轄	補助	地方単独	民間単独	事業期間 開始年度	終了年度	全体事業費
合計											0